黒潮圏セミナー / DCセミナー

文理融合と人材育成 ~技術者教育が何故必要なのか~

東京大学大学院 農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際水産開発学研究室

教授 黒倉 壽

■と き 2015年12月18日(金) 15:00~17:00

■ところ 高知大学朝倉キャンパス 総合研究棟 2 階 会議室 3

参加無料・事前申込み不要です!

■問合先 堀美菜 ☎088-844-8227 mina@kochi-u.ac.jp (または 黒潮圏事務室 ☎088-864-5786)

◆ 黒倉壽先生は、魚類の精子凍結保存から、途上国の水産振興、 東北の震災復興まで幅広い分野の研究・教育に携わられています。 文理融合を掲げる東大大学院農学国際専攻の1997年の設立時か ら、大学教育における文理融合をどう進めるか問い続けています。

【講演概要】PBL(problem based learning)など、課題志向型の授業を大学教育に取り入れることが、しばしば要求されます。その内容が何か、教育成果として何を求めるのか、どのようにそれを行うのか、何故それが必要かなど、十分な説明がないのでそれを取り入れるべきなのか、について議論ができません。実際やってみたらどんなことになったのか、授業をやった経験をお話しします。

共催: 黒潮圏総合科学専攻・黒潮圏科学部門

DCセミナー指定(博士)(文系・理系)・黒潮圏セミナー指定(修士)(文系・理系)